



平成21年5月15日

各位

上場会社名 株式会社セコニック  
代表者名 代表取締役社長 荒井 宏  
(コード番号 7758 東証第2部)  
問合せ先責任者 総務部リーダー 荒木 強  
(TEL 03-3978-2327)

### 通期業績予想との差異及び為替差損の発生に関するお知らせ

平成21年2月6日に公表した平成21年3月期業績予想と、本日公表の平成21年3月期実績に差異が生じたので、下記のとおりお知らせするとともに、為替差損の発生につきましても併せてお知らせいたします。

記

(金額の単位：百万円)

#### 1. 平成21年3月期通期連結業績予想数値との差異 (平成20年4月1日～平成21年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	17,500	10	△210	△260	円 銭 △16 36
今回発表実績 (B)	17,358	△11	△157	△196	△12 35
増減額 (B-A)	△142	△21	53	64	
増減率 (%)	△0.8	—	—	—	
(ご参考) 前期実績 (平成20年3月期)	24,380	1,018	736	406	25 56

(金額の単位：百万円)

#### 2. 平成21年3月期通期個別業績予想数値との差異 (平成20年4月1日～平成21年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	8,400	190	90	50	円 銭 3 15
今回発表実績 (B)	8,402	155	82	97	6 13
増減額 (B-A)	2	△35	△8	47	
増減率 (%)	0.0	△18.4	△8.9	94.0	
(ご参考) 前期実績 (平成20年3月期)	12,106	481	368	160	10 08

### 3. 差異の理由

連結業績につきましては、売上高がほぼ予想通りだったものの、見込みを上回るコストが発生したため、営業利益が減益となりました。経常利益および当期純利益は、円高による為替差損の発生が予想を下回ったことや税金費用の見直しにより損失額が減少し、前回の業績予想値との差異が生じました。

個別業績につきましても、連結業績の差異理由と同様によるものであります。

### 4. 為替差損の発生について

急激な円高に伴う為替相場の変動により、当社において、平成21年3月期連結会計年度に為替差損134百万円を営業外費用にて計上しております。

※詳細につきましては、本日公表いたしました「平成21年3月期決算短信」をご参照ください。

以 上